

第4回女性部会のつどい

日 時 令和7年10月31日(金)11:00~13:30
 場 所 グランメルキュール札幌大通公園 2階 エンブレホール
 参 加 者 全国女性部会員52名(うち愛産協女性部4名)

全国産業資源循環連合会女性部協議会(以下「全産連女性部」)が主催する「第4回女性部会のつどい」が開催され、愛産協女性部からは東久保真弓会長、今津悠見副会長、永井愛会計、藤澤美香委員の4名が出席しました。

司会・進行は全産連女性部の武本佳弥世話人が担当され、全産連女性部の二木玲子会長の「ジェンダーギャップ指数が先進7か国中最下位の日本ですが、高市早苗さんが初の女性総理になったことで、政治への女性参画も増えていくことになると思います。」とあいさつされ、会はスタートし、全国産業資源循環連合会 永井良一会長が「女性が活躍することで、業界全体を盛り上げていってほしいです。」と来賓のあいさつをされました。

「北の大地における資源循環と産廃処理～極寒の大地との共生～」をテーマに、2部構成で講演会を実施。第1部では、株式会社旭川浄化 常務取締役の吉田学氏を講師に招き、ご講演いただきました。北海道という極寒地での仕事について、夏は36℃、冬は-25℃と約60℃もの気温差の中で1年を通して業務を行っている現状を共有いただきました。また暖房光熱費や燃料費の増加、車両装備品の寒冷地仕様化、ホワイトアウトや路面凍結など、極寒地ならではの課題についても詳しくお話しいただきました。加速度的に進む人口減少も踏まえ、GIS、GNSSによるインフラ資産のデータベース化、IoT、ICT、DX、AI、自



全産連女性部
二木玲子会長



全産連
永井良一会長



(株)旭川浄化
常務取締役 吉田学氏



(株)アンビエンテ丸大
代表取締役 西野尾孝子氏



全産連女性部
東久保真弓副会長

動運転(省力化、省人化)、ドローン活用など積極的に先進技術を活用して課題を解決するビジョンを提示いただきました。また、バイオマス活用、木質チップ循環利用など業界の未来にも繋がるお話も聞くことができ参考になりました。

第2部では、株式会社アンビエンテ丸大 代表取締役西野尾孝子氏を講師に招きご講演いただきました。極寒の北海道という地域特有の環境下における、産業廃棄物の適正処理や資源循環の取り組み、そして自然との共生に向けた深い知見や具体的な事例からヒントを学ぶことができました。

講演会終了後にはランチ会を開催。ご講演いただいた西野尾氏が経営しておられるアンビエンテ丸大で作られたトマトジュースが振舞われました。農薬を使用しない無添加のトマトジュースは安心・安全でとても甘く非常に好評でした。

全産連女性部 東久保真弓副会長が閉会のあいさつを行い会が終了となりました。今回は開催地である北海道協会からもご参加いただき、和やかな雰囲気の中、地域や事業所の垣根を越えた情報交換が活発に行われ、今度の活動連携に向けた貴重なネットワーク構築の場となりました。



集合写真



アグリトマトジュース「たけちゃん」